

性質別決算額は、経常的経費183億8,323万9千円、その他経費31億8,827万円、投資的経費34億6,673万円となり、前年度に比べ経常的経費は18.9%減少し、投資的経費は9.0%の増加となりました。

表－7 性質別決算額の状況

(単位：千円・%)

区分		令和3年度		令和2年度		増減	増減率
		決算額	構成比	決算額	構成比		
経常的経費	人件費	4,084,800	16.3	4,097,229	14.8	▲ 12,429	▲ 0.3
	扶助費	4,822,191	19.3	3,643,962	13.1	1,178,229	32.3
	公債費	1,652,772	6.6	1,658,241	6.0	▲ 5,469	▲ 0.3
	物件費	3,549,652	14.2	3,647,391	13.2	▲ 97,739	▲ 2.7
	維持補修費	693,557	2.8	377,923	1.4	315,634	83.5
	補助費等	3,580,267	14.3	9,235,029	33.3	▲ 5,654,762	▲ 61.2
	計	18,383,239	73.5	22,659,775	81.8	▲ 4,276,536	▲ 18.9
その他経費	積立金	1,960,875	7.8	634,987	2.3	1,325,888	208.8
	貸付金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	投資・出資金	34,749	0.1	0	0.0	34,749	0.0
	繰出金	1,192,646	4.8	1,225,926	4.4	▲ 33,280	▲ 2.7
	計	3,188,270	12.7	1,860,913	6.7	1,327,357	71.3
投資的経費	普通建設事業費	3,465,469	13.8	3,181,068	11.5	284,401	8.9
	災害復旧事業費	1,261	0.1未満	318	0.0	943	296.5
	計	3,466,730	13.8	3,181,386	11.5	285,344	9.0
歳出合計		25,038,239	100.0	27,702,074	100.0	▲ 2,663,835	▲ 9.6

4. 将来の財政負担

(1) 市債

市債の発行額は、16億7,250万円で、前年度に比べ2億7,600万円、14.2%減少しました。

令和3年度末の市債現在高は、173億9,021万円で、前年度と比較して1億930万6千円、0.6%の増加となりました。

借入先別市債残高の構成は、財政融資資金が38.0%で、以下、地方公共団体金融機構・市中銀行等・共済等・旧郵政公社資金の順となっています。

表－8 借入先別市債現在高

(単位：千円)

区分	令和2年度末現在高 (A)	令和3年度		令和3年度末現在高 (A)+(B)-(C)
		発行額(B)	償還額(C)	
財政融資資金	6,775,249	551,000	711,363	6,614,886
旧郵政公社資金	689,110	0	176,175	512,935
地方公共団体金融機構	6,024,712	917,100	362,633	6,579,179
市中銀行等	3,054,831	60,200	277,220	2,837,811
共済等	737,002	144,200	35,803	845,399
県市町村振興資金等	0	0	0	0
計	17,280,904	1,672,500	1,563,194	17,390,210